

第二十七回帝國議會
衆議院
鑛業法中改正法律案委員會會議錄（速記）第二回

會議

明治四十四年二月二十四日午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

藏内 治郎作君

吉田 虎之助君

小林 庄一郎君

矢島 浦太郎君

橋本 太吉君

出席政府委員左ノ如キ

農商務省鑛山局長 磯部 正春君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法中改正法律案

○委員長（藏内次郎作君）　ソレデハ是カラ開會致シマス

○中倉万次郎君 私ハ議事ノ進行上、一應政府ヨリ提出ノ理由ノ御説明ヲ聞イタ
方ガ、質問ノ順序カ立ッテ宜カラウト思ヒマスガドウデスカ

○委員長(藏内次郎作君) 御諮リ致シマスガ、政府委員ノ御説明ヲ聞ク方ガ宜カラ
ウト思ヒマスガ

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○政府委員（磯部正春君）　ツレデハ私カラ今度此改正案ヲ提出ニナリマシタ大體ノ主意ヲ御話申上ゲマス、現行ノ鑛業法ハ御承知ノ通りニ明治三十八年ノ制定ニ係リマシテ、其後殆ド六年經テ居ルノデゴザイマスガ、其間ノ經歷ニ徴シマシテ現行ノ規定ハ、種々不備ノ點モアリ、又事務取扱ノ上ニ於テモ甚ダ不便ノ點モアリマスノデ、是等ノ不備不便ヲ矯正スルタメニ今度ノ改正案ヲ出シマシタノデゴザイマス、ツレデ此改正案ノ大體ノ主意ヲ申上ゲマスレバ、此第十一條デゴザイマスルガ、第十一條ノ末ノ方ニ「所轄官廳ノ許可所有者關係人ノ承諾ヲ受クルニ非サレハ鑛業ヲ爲シ又ハ鑛業ノ爲之ヲ使用スルコトヲ得ス」ト斯ウ云フ風ニ書イテアリマス、現行ノ規定ノ「鑛業ヲ爲シ又ハ鑛業ノ爲使用スルコトヲ得ス」トアルト云フノヲ「鑛業ヲ爲スコトヲ得ス」ト改メタイト云フノガ、第十一條ノ改正ヲナス主旨デゴザイマス、ナゼ此改正ヲ要スルカト申シマスルト、鑛業ヲナススト云フコトハ即チ試掘探掘、竝ニ之ニ附屬スル事業即チ精鍊ヲナスニハ、承諾必要ナルベキ其他ノ場合周圍三十間以內ノ場所ニ於テ承諾ヲ要スルト云フコトハ、必要ハ無イダラウト思ヒマス、苟モ鑛業ノタメニ使用スル場所以外ニ其附近ノ建物ノ所有者若クハ官廳カラ承諾又ハ許可ヲ要スルト云フコトハ、鑛業者ニ取テ甚ダツライ制限デアアル、最モ相當ノ理由アル場合デナケレバナラヌト云フ規定モアリマスガ、承諾ヲ要スルト云フコトニナッテ居リマスレバ、容易ニ話ノ纏マラヌ場合ガアッテ、或ハ承諾料ヲ出サナケレバナラヌト云フ場合ガ往々アルノデアアル、現行法デハ鐵道トカ電信電話トカ云フヤウナモノヲ設クル場合ニ、三十間以內ノ土地建物ノ所有者ナリ官廳ノ許可ヲ要スルト云フヤウニナッテ居リマスガ、斯ウ云フコトニナッテ居リマスルト、鑛業者ガ何カ設備デモシヤウナ

ト云フ場合ニハ、非常ニ手數ヲ要シ、ツレガタメニイロ／＼故障が起ツテ仕事ニ支障ヲ來スト云フコトガゴザイマス、是モ據所ナイコトナラバ已ムヲ得ナイガ、他ノ工事ノ場合デアレバ此承諾ハ要ラナイ、鐵道ニシテモ電話ニシテモ電信線ニシテモ何等承諾ハ要シテ居ラヌ、唯目的的ガ鑛業ニ使フト云フコトニナルト、同ジ鐵道デモ電話デモ、電信デモ、承諾ガ要ルト云フコトハ如何ニモ鑛業ニ對シテ酷ナルコトニナツテ居リマスカラ、少クトモ是ダケハ除イテ貰ヒタイ、サウシタトコロデ他ニ迷惑ヲ及スヤウナコトハナイト、斯ウ云フコトガ第十一ノ改正ノ主旨ガゴザイマス、ツレカラ第十四條ノ二ト云フノハ、是ハ鑛業法ノ立方ガ試掘ニ就テハ、鑛山監督署長採掘ニ就テハ農商務大臣ト云フコトニナリテ、其間ニ明ニ職權上分界ガ出來テ居ル、ツレデ是亦實際ハドウナツテ居ルカト申シマスルト、監督署長ノ仕事ハ無論監督署長ガヤテ居リマスルガ、農商務大臣ノ職權ニ屬スルモノデモ採掘出願ニ付テモ輕易ノ事項ニ付テハ監督署長ニ委任ヲシテ居ルノデゴザイマス、其實例ヲ茲ニ申上ゲマスレバ此本ノ七十一頁ノ所ヲ御開キ下サイマスルト分リマスガ、斯ウ云フ誰が見テモ一目瞭然タル輕易ノ事柄ノ處分ハ、監督署ニ任シテ居ラタノデス、其他施行細則ノ方ニモ段々監督署ニ一任シタモノガアリマスガ、是ガ行政訴訟ニナツテ鑛業法ニ斯ウ明カニ監督署長農商務大臣ト極メテアル仕事ヲ、鑛山監督署ニ任セルト云フコトハイカヌト云フ判決例ガ出テ來タノデ、是ガアリナガラ用ヲシナイト云フコトニナツタノデス、此ノ如キコトヲ明カニスルタメニ此規定ヲ設ケタノデアリマス、ツレカラ三十二條ノ「二」是ハ御承知ノ通り試掘權ハ二年デアリマス、此期限ガ切レマスト更ニ出願ヲシナケレバナラス、所ガ此試掘ノ期間内ニ十分試掘ノ出來ナイタメニ、更ニ試掘ノ出願ヲスル必要ガ多キアルノデス、又從來ノ實例ニ徴シテモ一遍試掘期間内ニ十分試掘ヲシ直ニ棄テルモノハ棄テ、採掘ニ變ヘルモノハ變ヘルト云フコトガ十分ニ參リマセヌ、殊ニ北海道東北地方ノ如キ交通不便ノ地ニ在ツテハ、鑛物ハ見込ガアツテモ他ノ設備ガ出來ナイタメニ、採掘ガ出來ヌト云フコトガアルノデス、ツレデアノ鑛區ハ今日デハ役ニ立タヌガ、他日ハ役ニ立ツ鑛區デアルト云フ試掘ニ對シテ採掘ヲ命ズルコトガ出來ルカト云ヘバ、ツレハ出來ヌノデス、而シテ試掘期限ノ滿了ニ際シテ他ノ試掘權ヲ橫奪スル弊ガ非常ニ今日多イノデアリマシテ、訴願ガ起リ行政訴訟ノ起ルノハ、多ク此期限ノ滿了シタ際ニ起ルノデス、ツレデ今日ノ實際ノ狀況ハ期限ガ切レタ際ニ、成ルベク早く願書ヲ出シタイト云フノデ、試掘ノ期限ノ切レタ翌朝零時零分ヲ以テ出ス、所ガ他人ガアノ鑛區ハ何月何日ニ滿了スルト云フコトヲ監督署ノ臺帳ヲ見テ知ツテ居ルカラ同時ニ願出ルノデス、サウ云フノハ一人デナクシテ二人三人デ出ス、真正ナル元ノ試掘權者ハ何モ知ラヌカラ早く出セバ宜イト云フノデ一人デ出ス、此場合ニハナカ／＼協議ガ纏マリマセヌカラ遂ニ抽籤ヲスルコトニナルノデス、サウスルト二人ニ一人ト云フコトニナリマスカラ、ドウシテモ抽籤ノ結果ハ仕組シダモノガ勝利ヲ占メルコトニナリマス、ソコデ今日ハドウスルカト云ヘバ、馴レタモノハ期限滿了ニナツテハ間ニ合ハナイト云フノデ、其試掘期限ノ切レザル一二箇月前ニ廢業届ヲ出シテ、廢業届濟ト云フ監督署ノ證明書ヲ以テ、更ニ

出願スル、其間ニスラ尙イロ／＼ナ弊害ガ行ハレテ居ルノデス、ドウモ此弊ヲ申上ゲマス
ト長クナリマスガ、ナカ／＼巧妙ナル手段ガ行ハレテ横奪ヲ計ルモノガアルノデス、廢業ス
ルニモ手紙ナドデヤッテモイケン、北海道デアレバ態々東京カラ人ヲヤッテ監督署ニ居ラ
出シテ登録ヲ受ケル、直様右カラ左ニ更ニ願フ出スト云フ譯デ、其間ヲ見テ尙横奪ヲ
巧ニ計ル者ガアルノデス、サウ云フ弊ヲ防グタメニ前ノ試掘權者ニ優先權ヲ與ヘルト云フ
コトニシテ此「二」ヲ加ヘルコトニシタノデアリマス、ツレカラ二十四條ノ規定ハ全ク一條
入ッタメニ整理上カラ來タノデアリマス、ツレカラ第三十六條デアリマスガ、是ハ新規定
デ此コトハ最モ關係ガ多イ問題ヲ生ズルノハ、九州方面ノ炭鑛ニ多クアリマス、ドウ云フ
コトカト云ヘバ御分リ易イヤウニ圖面ヲ以テ説明致シマセウ

(速記中止)

○政府委員(礦部正春君) ツレカラ其次ノ八十一條ニ一項ヲ加ヘル、是ハ御承知ノ
通り段々他人ノ鑛石ヲ買入レテ更ニ合併製鍊スルト云フコトガ段々行ハレテ來ツ、アル、
是ハ小阪トカ、此近所デハ日立銅山トカ、其他生野デモサウデスガ、免ニ角自分ノ所ノ
鑛石ニ他山ノ鑛石ヲ持テ來テ一緒ニシテ製鍊シ、酸化作用デ木炭ナリ石炭ナリヲ用
井ヌデ、鑛石中ニ含有スル硫黃ノ酸化作用ニヨリテ溶ケル精製鍊方法ガ近來段々廣ク
行ハレテ結果トシテ、他カラ鑛石ヲ買入レル傾向ガアル、此場合ニドウシテモ現行ノ規定ニ
依リマスト鑛石ヲ買テ製鍊スルト製鍊シテ出タ量ニ應ジテ稅ヲ拂ハナケレバナラヌコトニ
ナル、二重課稅デハアリマセヌガ同一鑛石ニ對シテ課稅ヲ受ケタモノヲ他人ガツレバ買
テ製鍊スルト、又稅ガ掛ルト云フ結果ニナル、其負擔ハ誰ガスルカト云フト小サナ鑛業
家デ、自分ガ採掘シテ製鍊スルマデノ設備ガ出來ナイモノハ、自分デ製鍊スルコトハ出
來マセヌカラ、此ノ如ク合同製鍊ヲスル所ガアレバ何レモ喜ンデ持ツテ往ク、成ルベク其
途ヲ開キタイ、小サイ鑛山ヲ發達スルノガ大キナ鑛山ヲ生ム元トニナルカラ、ツレバ成ベク
ヤラシタイ趣旨カラ、買入鑛石カラ出タモノニ對シテハ鑛產稅ヲ課サナイ、他カラ鑛石ヲ
買フノハ熔解材ノ目的デ買ヒマスカラ、其買入鑛石ノ量ハ先ヅ自己ノ採掘鑛石ノ量ト
同等マデノモノトシ、其範圍内ニ於ケル買入鑛石ヨリ出タ鑛產物ニハ課稅ヲ免除スルト
云フノガ八十一條ノ改正ノ趣旨デアリマス、是ダケガ今度ノ改正ノ大體ノ趣旨デアリマス
○山田又七君 「鑛業ヲ爲シ又ハ鑛業ノタメニ之ヲ使用スルコトヲ得ス」ヲ「鑛業ヲ爲ス
コトヲ得ス」ニ改ムト云フノトドチモ爲スコトヲ得ズトナッテ居リマスガ、ドウ云フ理由デ
斯ウナッテ居リマスガ、ドッチモ爲スコトヲ得ナイコトニナッテ居リマスガ、今ノ御説明トハ是
ガドウデアルカ

○政府委員(礦部正春君) 之ヲ御覽下サイマスト分リマス「鑛業ヲ爲スコトヲ得ス」

「又ハ鑛業ノ爲メニ之ヲ使用スルコトヲ得ス」ト書イテアルト思フデスガ

○橋本太吉君 鑛業ノタメニ使用スルノハ差支ナイコトニナリマスガ

○政府委員(礦部正春君) サウデス

○中沼信一郎君 今度ハ出來ルヤウニナリマスガ

○政府委員(礦部正春君) 無論實際使用スル場所自體ニ付テ、無論是ハ承諾ヲ
要スル積リデス、其以外ニ尙建物ガアレバ其建物所有者關係者ノ承諾ヲ得ルト云フノ
デ

○吉田虎之助君 鑛業ノタメニ之ヲ使用スルモノヲ出スト云フノハ地上ダケデ、地下ニ
關係シマセヌカ

○政府委員(礦部正春君) 是ハ地下モ地上モ皆含シテ居リマス

○吉田虎之助君 サウスルト地下デモ之ヲ使用スルコトヲ得ルノデスガ、私ハ鑛業ノ方
ニハ一向素人デスカラ分リマセヌガ、大抵鑛業ノタメニ使用スルト云フノハ地上ノコトデ
アッテ、地下ヲ使フコトハ減多ニナイト思ヒマスガ、地下ヲ使フコトガアルト地下デモ許ス
ノデスガ

○委員長(藏内治郎作君) チョット是ハ石炭ノ例ニ付イテ私カラ申上ゲマスガ、石炭
ト云フモノハ御承知ノ通り斯ウ斜メニ掘ッテ、斯ウ行クコロコデ此周圍ヲ取廻シテ二十
間以内ニ這入ルコトガ出來ヌト云フノガ河川法ナドニモアル建物ノ如キハツレハ地方廳
ニ係ルモノト個人ニ係ルモノトアルガ サウスルト地下ト云フコトハ先ヅ採掘ヲ指シテ
謂フタ言葉ナシデス、採掘又ハ使用スルコトヲ得ルト云フノハ、先ヅ地下ト云フハ例ヘバ
玆ニ地表ニハ川ガ流レテ居ル、其川ノ石炭ノ本ガ斯ウナッテ居ル、スルト一番淺イ所カラ
上ハ川底ヲ平均シテ二十間以内ハ採掘スルコトガ出來ヌト云フ風ニ禁ゼラレテアッテ、ツ
レカラ深イ所ハ三十一間以上ニナルト、例ヘバ一間ノ中ニ一尺ナリ一尺五寸ナリノ傾
斜ガアルト、ツレガ三十一間ニ達スルマデハ禁ゼラレテアル、淺イ所ヲ掘ルト陷落スルト云フ
ヤウナタメニ禁ゼラレテアル、ツレカラ「又ハ使用」ト云フノハツレハ地表ニナル、是マデハ
縣廳ノ所有ニ係ルモノハ長官ノ承諾ヲ求メナケレバ採掘ハ出來ナカッタ、ツレガ今度ハ此
法ニ依リマスと地表ダケハ三十一間ノ周圍ノ上ニ當ル所ハ用ヒテ宜イ、併ナガラ採掘ハ三
十間マデ禁ズルト云フノデス

○吉田虎之助君 使用ト云フノハ主ニ地表ニナルノデスカ

○政府委員(礦部正春君) 左様デゴザイマス

○中倉万次郎君 今諸君ノ御質問デ略分リマシタガ、十一條ノ改正ハサウスルト斯ウ
云フ法文ニナルノデアリマスガ「所有者及關係人ノ承諾ヲ受クルニアラサレハ鑛業ヲ爲ス
コトヲ得ス」ト斯ウナリマスガ

○政府委員(礦部正春君) 其通りデアリマス、ツレデチョット申上ゲテ置キマスガ、地
下デモ使用スルコトガアルノデス、例ヲ申シマスと鐵道ヲ敷クトキニ隧道ガアル、鑛業
用ノ鐵道隧道ヲ造ルト云フヤウナトキニハ、其隧道ハ地下デスガ、其場合ニハ
隧道ノ上ニアル地表土地ノ所有者ノ承諾ヲ要スルハ勿論デアリマス

○山田又七君 石油ニ付テ斯ウイフ關係ガアリマスガ、例ヘバ墓地ガアルトカ家ガア
ル、サウスルト周圍三十間ハ離レナケレバナラヌ、ツレガ家主ガ承諾スレバ宜イケレドモ、
故意ニ承諾シナケレバ事業ヲナスコトガ出來ナイコトニナル、是ハドウナルノデスカ

○政府委員(礦部正春君) 唯今ノ御尋ノ御趣意ハ、例ヘバ石油ヲ掘ル場合ニ周圍
三十間以内ニアル建物ノ所有者ガ苦情ヲ言フトキニハ、ドウナルカト云フノデアリマセウ
ガ、ツレハ相當ノ理由ガアレバ云ヒ得ルガ、今度ノ改正デ云フノハ石油ヲ掘ルト云フ次
第ナクシテ、例ヘバ石油輸送ノタメニ鐵管ヲ敷設スル、此場合ニハ鑛業ノタメニ土地ヲ
使用スルノデアリマシテ、而シテ鐵管ノ埋設地ダケハ、道路ナレバ官廳ノ承諾、私有地デ
アレバ其所有者ノ承諾ヲ得ナケレバナラヌガ、其周圍三十間以内ニ家ガアッテモ其家ノ

所有者ノ承諾ヲ要スルコトハイラヌト云フコトニスルト云フノデアリマス、其周圍三十間以內ハ承諾ヲ要スルト、ソレハ苦情ヲ言テ來ルカ知レナイガ、ソレハ餘リ窮屈過ギルカラ其制限ヲ取リタイト云フ趣旨デアリマス

○坂本金彌君 十一條ニ付テ御尋ネ致シマス、サウスルト要スルニ法文カラ申シマスレバ「又ハ鑛業ノタメニ之ヲ使用スルコトヲ得ス」ト云フコトニ御削リニナツタト見テ宜シウゴザイマス

○政府委員(礦部正春君) 其通りデゴザイマス

○坂本金彌君 サウスルト使用スルコトハ別ニ使用法モアルカラ、ソレデ之ヲ削リタト云フ御趣意ニナルノデスカ、之ヲ御削リニナツタ御趣意ヲモウ一度承リタイ

○政府委員(礦部正春君) 私ノ申シ様ガ——ソレハ圖面デ申シタ方ガ分リ易イ、例ヘバ鑛業用ノ鐵道ヲ敷ク場合ニ鐵道ノ幅二間ナラ二間ニ付テ、一里ナリ二里ナリノ間ハ所有者ノ承諾ヲ要スル、所ガ現行法ニ依リマス、是ガ鑛業用ノ鐵道アレバ實際使フ土地以上ニ左右三十間ノ場所兩方合セテ六十間、此處ニズツ三里ナリ五里ナリニ互テアル建物ノ凡テノ所有者ノ承諾ヲ得ナケレバナラヌト云フ現在ノ規定デアリマス、ソレヲ其承諾ヲ得ナケレバ宜イト云フコトニシタノガ改正ノ趣旨デアリマス

○坂本金彌君 ソレデ此「得ス」ト云フコトヲ御削リニナツテ、其御趣旨ガ貫徹シマス

○政府委員(礦部正春君) 其積リデス

○坂本金彌君 ドウ云フ譯デ貫徹シマス

○政府委員(礦部正春君) 十一條ハ承諾ヲ受ケルニアラサレハ鑛業ヲ爲スコトヲ得ス、又鑛業ノタメニ之ヲ使用スルコトヲ得ス」ト書イタル、承諾ヲ受ケレバ出來ルガ承諾ガナクテハイカス、詰リ承諾ヲ必要トスルコトガ書イタル、今度ハ「鑛業ノ爲メ之ヲ使用スルコトヲ得ス」ト云フコトヲ削リマス、其制限ガ一ツ逃ゲルト云フ譯デアアル「鑛業ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フコトガナクテハ承諾ハイラヌコトニナル、是ガアルタメニ承諾ガ要ルト云フコトニナツテ居ル、故ニ之ヲ削ルト當然以後ハ承諾ヲ要セズト云フ結果ニナル、斯ウ云フ積リデアリマス

○中倉万次郎君 私ハ斯ウ解釋シテ居リマスルケレドモ、此鑛業條例ノ方三十間ト云フ區域ヲ置カナケレバナラヌト云フコトハ本則ニ定メタル、ソコデ鑛業ニ使用スル——例ヘバ圖デ御示シニナツタ運搬道路トカ云フモノ、鑛業ノタメニ必要ナルモノトスレバ、其本法ノ制限ヲ守ラナケレバナラヌト云フ窮屈ガアルカラ、之ヲ使用スルモノト云フコトダケヲ取除ケバ、鑛業ダケノモノハ本則ノ制限ニ從テ承諾ヲ得ナケレバナラヌト云フコトニナルカラ、餘程區域ガ廣クナルト云フ意味デ改正サレタト云フ風ニ解釋シテ居リマスガ、其意味デアリマス

○政府委員(礦部正春君) 其通りニ思フデ居リマス

○小林庄一郎君 是ハ政府委員ニ御伺ヒシマスガ、本則ヲ修正スルト云フコトニハ御同意ニハナリマセカ、第一法律ノ改正ヲスルト云フコトハ如何デセウカ、是ハ二十間位ニドウデセウ、此大體ヲ詰メルコトハ出來ナイデセウカ、御同意ハ出來マセカ

○政府委員(礦部正春君) 此現行ノ三十間ヲ二十間ニスルト云フコトニナリマス、

是ハ二十間デモ少ナ過ギテ困ル場合モ隨分アル、ソレデ尙此以上ニ狹メルト云フコトハ御同意スルコトハナイデアリマス

○中倉万次郎君 私ハ十一條ニハ縁ガ遠イ方デ、素人デ鑛業ニハ不案内デアリマスカラ或ハ意見ガ違フカモ知レマセカ、地方デ段々見受ケル——差支ヘルトカ困ルトカ云フコトヲ耳ニスルコトガアリマスガ、チヨット幸ヒ此場合ニ御尋シテ置キタイコトガアリマス、鑛業法ニハ試掘或ハ鑛區モ一箇所ニ百万坪ヲ限リテ許サレバヤウニナツテ居リマスガ、要塞地帯デスガ、要塞地帯ノ第一區ハ勿論明文モアリ、第二區ニナツテモ初メ出願ニ當テ測量ノ願ヒスル時分ニ、百万坪ト云フコトニナレバ許サナイ、ソレガタメニ日ヲ異ニシテ——願フ日ヲ異ニシテ、例ヘバ百万坪ヲ願フトスレバ三十万坪、ニシテ二度ニ測量ノ許可ヲ願ハナケレバ許サヌト云フ實例ガアル、サウシテ終ニハ百万坪ノ鑛區ヲ一緒ニシテ出願シテモ差支ナイト云フヤウナ實際ノ實例アルコトヲ耳ニシマスガ、サウスルト陸軍ノ方ノ要塞地ト云フコトニハ規定ガアリマス、其處モ調ベタコトハアリマセカ、サウ云フ規定デモアルトスルト鑛業法ト衝突スルコトガアルコトニナルト思ヒマスガ、其邊ノ調和ハ何カ取扱上デサウ云フコトニナツテ居ルモノデアルカ、又一方ニハ三十万坪カ或ハ二十万坪デナケレバ一度ニ許サヌト云フコトノ規定ガアルノデアルカ、ドウモ衝突スルコトガアルヤウニ聞イテ居リマス、幸ヒ此場合ニ考付キマシタカラ此問題ニハ遠イヤウデアリマスカレドモ、チヨット御尋シテ置キマス

○政府委員(礦部正春君) 要塞地帯ニ付キマシテハ、測量其他ニ出願ノ際ニ測量上多少ノ不便ハアラウト思ヒマスガ、百万坪デハイカス三十万坪トカ二十万坪ナラ宜シイト云フ如キ事柄ハ、或ハ場所ニ依テアルカモ知レマセン、併シ全部許サレベキ場所ナルニ拘ハラズ、分割セバ許サヌト云フコトハナイ答ダト思ヒマス

○中倉万次郎君 スルト別ニ百万坪ヲ一緒ニ出願スルコトハドウシテモ許サヌ、測量モ一度ニソレダケノモノハ許サヌト云フ規定モ何ニモ無イデアリマス

○政府委員(礦部正春君) 勿論ゴザイマセカ、ゴザイマス

○矢島浦太郎君 第十四條ノ二デスカ、改正條例ハ本法ニ於テ「委任スルコトヲ得」ト云フ規定ガナイタメニ更ニ御設ケニナルノデアルカ、又三十九年ノ農商務令第十七號ノ外ニ更ニ委任スベキ條項ヲ御認メニナツテ、其必要上規定ニナルノデアルカ、或ハ他ニ理由ガ存在スルノデアルカ、ソレヲ御尋シマス

○政府委員(礦部正春君) 是ハ先刻チヨット御話申シマシヤウニ、採掘出願處分ヘ權限ノ一部ヲ、從來監督署長ニ委任シテアツタ事柄ハ、省令ニ規定シタル通りデアリマスガ、是ガ昨年行政裁判所ノ判決ノ結果此委任モイケナクナツタノデ、是モ今ハ實施シテ居ラス、ソレデ少ナクトモ是ハ復活スルノ必要ハアラウト思ヒマス

○矢島浦太郎君 分リマシタ——ソレカラ三十三條ノ二「試掘權者試掘權ノ存續期間滿了後十日以內ニ、同種ノ鑛物ニ付更ニ鑛業ノ出願ヲ爲シタルトキハ、舊試掘鑛區ニ係ル部分ニ付テハ、他ノ出願人ニ對シ優先權ヲ有ス」是ハ頗ル鑛業權者ヲ保護スルヤウニ見エテ居ルノデアリマスガ、元來モウ二箇年ト云フ試掘期限ハ不變ノ期間ト見テ差支ガナイノデアル、若シモ其期限ガ短カイトスレバ二年ニ變更スレバ、宜シイノデアル、確定ノ二箇年ガ經過シテ後モ出願スレバ、之ヲ繼續ノ優先權ガアルト云フ

コトハ、頗ル法律ノ上カラ見ルト情實ニ互ルヤウニ私ハ見ルノデゴザイマス、夫等ノ點ハ御考ハ如何アルカデ、元來私ハ試掘期限ト云フモノノ即チ二年ト云フ期限ガ甚ダ短期ニ過ギルト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアル、從テ左様ナ質問ヲ起スノデアル例ヘハ昨年鑛區ヲ出願シマシテ、其鑛區ノ出願ノ登錄ガ十一月始メテ行ハレタト假定致シマスレバ、十一、十二、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二月ノ始メマデ多イ場所ニ於テハ、積雪ノタメニ少シモ試掘ニ著手スルコトガ出來ナイト云フヤウナ結果ガ現ハレノデアリマス、サレバ本年ノ四月ニ至テ解雪ノ候ヲ待テ始メテ著手スルト、四月ヨリ後本年一杯鑛業ヲ施シテモ、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二月ノ始メマデ七箇月間シカ出來ナイ、十二、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二月ノ始メマデハ出來ナイソレデ其間剩ストコロハ僅ニ八箇月間以內デアル、ソレデ此二年間ノ鑛業試掘期限ハドノ位デアルカト云ヘバ、極メテ多ク見積ツテモ十五箇月デ、即チ一年トタツタ三月デアル、其間二箇年ノ試掘稅ヲ政府ハ徵收シテ、サウシテ二年ト云フテモ僅ニ十五箇月ノ間ニ或ハ種々ナル設備若クハ是ニ著手スルト云フ上ニ於テ相當ナ日子モ要スルシ、又或ハ霖雨ノタメ休止シテ居ナケレバナラヌトカ、即チ昨年ノ如キ大洪水ノ如キ場合ニハ事業ニ著手スルコトガ出來ナイト云フコトガアルノデス、是等種々ノ準備トカ障害ノ日ヲ取り除クトキハ、一年ノ試掘期限ガアルトシテモ僅カ其試掘ヲナス、日ハ一年以內ト云フ短日月デアリマス、斯クテハ實際鑛業ヲ政府ガ獎勵スルト、事實ヲ認メルコトガ出來ヌヤウニ思フ、デアルカラ相當ニ實際ノ上ニ於テ試掘ノ出來ル期限ヲ御與ヘニナツタラ差支ナクハナイカ、即チ之ヲ三年ト致シマスレバ、其間ニ於テ種々ナル積雪其他ノ日子ヲ控除シテモ、相當ノ時間モアツテ、稍ニ一年ニ近イ、一年半以上ノ歲月ノ間試掘ガ出來ルノデアリマスカラ、其間ニ於テ鑛物ノ存在ヲ認メテ特許ヲ出願スルコトガ出來ルノデアル、之ヲ假リ二三年ニ致シタカラト云フデ政府ニ大ナル損害ヲ及ス譯デモナケレバ、又税金百万坪ニ付二百圓ハ其期限ニ依テ前取リヲスルノデアリマスカラ、少シモ徵收ノ上ニ差支ヲ生ズルコトモナイヤウニ考ヘラレノデ、期限ヲ二年トスレバ慥カ其間ニ於テ他人カラ更ニ出願ヲサレト云フ憂ハナイ、鑛物ノ存在ヲ確メレバ法律ノ上カラ特許ヲ出願スルコトガ出來ルノデ、此特許ヲ出願スルマデニ、頻リニ何年デモ二年ヅ、繼續スレバ五回デモ六回デモ試掘ヲ許可スルト云フ政府ノ方針デアルガ故ニ、斯様ナ條文ヲ御設ケニ相成ルモノト私ハ思フノデアルカラ、其點ニ對スル明カナル御辯明ヲ願ヒタイ、ソレカラ第八十一條ノ自個ノ採掘シタル鑛物云々ト云フ以下ノ御辯明デアリマスガ、此場合ニ於テ御尋ネシテ置キタイノハ鑛山稅ノ課シ方デアリマス、例ヘバ北海道ノ神威炭鑛ハ私ノ友人ガヤッテ居ルノデアルカラ、其實例トシテ地名ヲ舉ゲテ質問シマスガ、此神威炭鑛ニ於テ石炭採掘シタモノニ向テ鑛山稅ヲ課スルニ付テ其山ニ於ケルコロノ價格ニ依テ課稅スルガ相當ト思フ、然レニ之ヲ小樽ノ市場ヘ鐵道運賃ヲカケテ持ッテ來タ其價格ニ依テ課稅セラル、ノハ、鐵道運賃マデ込メテ價格ニ向テ課稅スルコトニナツテハ誠ニ不當ト云フコトヲ承テ居リマスガ、サウ云フコトガ若シアリトスレバ、鑛山局長ハ相當救済方法ヲ命ジテ下サルコトヲ希望シテ置キマス、ソレカラ其次ニ御尋シタイノハ尙此八十一條ニ於テデスガ、例ヘバ彼ノ日立鑛山デスガ、彼處ハ硫化銅鑛ハカリ多ク出ルノデアリマスカラ、他ノ山ノ硅酸ヲ加ヘナケレバ、溶解ガ惡ルイト云フノデ、他カラ硅

酸鑛ヲ買入レテ合シテ熔鑛爐ニカケル、斯ウ云フ場合ニ於テドウシテ此鑛山稅ノ區分ヲナサルカ、是ニ付テ何カ條文ガアリマスガ、一方若シ小サナ鑛業者デアッテ鑛物ヲ出ストスルト、ソレニ向テ鑛業稅ヲ課シ今度ハ又ソレヲ日立鑛山ニ持ッテ來ルト又稅ヲ課スルコトニナルカドウカ、其御辯明ヲ聽イテ此案ヲ贊否ヲ決シタイト思フノデ、以上ノ質問ニ對スル御辯明ヲ煩ハス次第デアリマス

○政府委員(磯部正春君) 此試掘期限ノ二箇年ヲ三箇年ニシタイガ、是ハドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、御承知ノ通り此試掘期限ヲ二箇年ニシタノハ、三十八年ニ鑛業法ガ制定ニナツタ時カラデアリマシテ、其前ハ一年デアリマシタ、其際イロ／＼議論ガアツタノデアリマスガ、試掘ハ成ベク早く鑛物ノアルカナイカラ見分ケテ、試掘權ヲ永ク繼續スルコト云フコトハ希望シナイノデ、所謂鑛區併合ノ弊ヲ防グタメ其期限ハ成ベク短キヲ希望スル、併シ十分採掘ノ價值アルモノト分ツタカラ、ソレデ直ニ事業ニ著手ガ出來ルカト云フト、交通其他ノ關係ヨリ出來ナイコトガアル、而シテ一旦試掘ノ權利ヲ得テ相當ノ金ヲ注込シタモノデアル以上ハ、權利ヲ放棄スルコトハ人情トシテ出來マセヌカラ、表向キ繼續出願ハ許シタ方ガ便利デアルト思ヒマス、ソレナラ二年トシタラ十分期限ガアルカラ、其間ニ採掘スル者ハ採掘スルヤウニナルト云フ御考ノヤウナルモ、二年トシタカラトテ其弊ヲ矯メルコトハ出來ナイ、故ニ試掘ノ期限ハ餘リ永キニ失セザルコト、シ據所ナイモノハ繼續サセル外ハナイ、故ニ先ヅ二年ト云フノガ宜カラウト思ヒマス、ソレカラ八十一條ニ付テ鑛產稅ノ御話ガアリマシタガ、是ハ現行法ノ規定ハ鑛山稅ヲ課シマスルニ付テ鑛產物ノ價格ハ主要ナル市場ノ平均相場ヲ標準トストアツテ、主要ノ市場平均價格ヲ標準トスルノデアリマス、ソレデ運賃ガ包含スルコトハ免レナイノデアリマス

○委員長(藏內治郎作君) 私ハ政府委員ニ御尋ネ致シマスガ、唯今ノ八十一條ノ税金ヲ出スコトデアリマスガ、今日ノ如キ悲境ニ陷ッテ居ルニモ拘ハラズ、御説明ノ如ク、或ハ東京大阪ト云フヤウナ全ク運搬費ヲ籠メテ始メテ價格ヲ保ッテ居ルコロノ標準ニ持ッテ行ッテ、鑛山稅ヲ課スルハ頗ル不當デアラウト思ヒマス、是ハ今日申スノデハゴザイマセヌ、是マデ非常ノ困難ニ陷ッテ居ルノデアリマス、炭種モ甲乙アリマスガ乙ノ方デモ四圓三十五錢之ヲ橫濱ニ持ッテ參リマス七圓七八十錢、殆ド八圓デアル、倍數ニナル、市場ノ平均相場ヲ標準トスルアリマスガ、其標準ヲ以テ稅ヲ課スルノハ餘程不都合ナ標準デハナイカト思フ、是等ハ四五年來苦心ヲ致シテ居ルコロデアリマス、總テノ鑛業者ハ山師デアル、唯金ヲ儲ケテ居ルト云フヤウナ御考ガアルカモ知レマセヌガ、今日ハ隨分困難ヲ來タシテ居ルノデアリマシテ、一昨年カラ本年ニ掛ケテ收支償フコトノ出來ヌ者モアリマス、監督官吏ニ嚴重ナル取調ヲ致シマスガ、中ニハ稅ヲ免レムガタメニ嘘ヲ拵ヘテ脫稅ヲ圖ル者モアルト云フ困ツタ今日ノ狀態ニアルノデゴザイマス、實際ニ元デハ四圓三十錢ニ賣ッテ居ルモノガ、市場ニ持ッテ參ルト八圓ニナル、何ノタメニ斯様ナ多額ニ上ルノカト云ヒマス、皆運賃デゴザイマス、鐵道ノ運賃ヲ拂フタメデアル、山カラ出シテ汽車ニ積込シテ橫濱ニ送ルマデニ四圓三十錢ノモノガ八圓トナル、尤モ運搬ノ營業ヲスル者カラ云ヘバ、取ルベキモノト思ヒマス、是ハ鑛業者ノ利益ニナルモノデハナイ、イロイロノモノヲ集メテ大變高イ値段ニナツテ居リマスルコロヘモッテ行ッテ、其標準ニ依ッテ稅ヲ課スルト云フコトハドウモ不當ナルコトデアラウト考ヘマス、其邊ハ此際一ツ御訂正アラ

ンコトヲ希望致シマス

○矢島浦太郎君 尙私ハ鑛產稅ニ就テ實例ヲ引テ御話ヲ致サウト思ヒマス、福島縣雙葉郡龍田村ト云フ所ニ城戸炭坑ト云フノゴザイマス、是ハ海岸線ノ龍田驛附近一里程ノ間ニ軌道ヲ布イテ運搬シテ居ル、此炭山ハ現在ノ所テ實際ドウ云フ状態デアルカト申シマス、塊炭ガ三分テ粉炭七分テアルケレドモ、鑛量ガ豊富デアルカラ採掘ヲ致シテ居ル、此塊炭ハ總テ鐵道院買上ゲテアリマシテ、龍田驛ニ於テ一萬斤ノ代金ガ十四圓内外デアル、粉炭ハ之ヲ東京ノ隅田川驛ニ運シテ、サウシテ東京ノ市場ニ販賣ヲ致シテ居ル、此代金ハ何程デアルカト云フト一萬斤ノ代價ガ十七圓五十錢デアル、是カラ鐵道ノ運賃ナリ舁舟ノ揚卸ノ費用ト云フモノヲ引クト、一萬斤ノ石炭ノ代金ガ三圓五十錢一斤ノ石炭ノ代金ニ三毛五朱デアル、此三毛五朱ノ中ニハ採掘費モアレバ龍田停車場ヘ運搬スル費用モ含マレテ居リマス、是等ノモノヲ引イタナラバ剩ストコロノ石炭ノ代金ト云フモノハ、殆ド有ルカ無イカ分ラヌト云フコトニ歸著スルノデアル、然ルニ之ヲ市場ノ相場ニ依ッテ課稅ヲ致シマスレバ、鑛業者ハ常ニ政府ノ重稅ノタメニ苦メラレツ、アツテ、サウシテ鑛業ノ發展ト云フモノハ少シモ見ルコトガ出來ナイ、斯ク論ビ來レバ左様ニ粉炭ノ多イ炭山ハ廢メタ方ガ宜イデハナイカト論ズル人ガ、或ハアルカモ知レマセヌガ、サウハ往カヌ、既ニ一度三十萬圓以上ノ費用ヲ投ヅテ而モ相當ノ鑛量ガアツテ、是カラ尙進ンデ採掘スレバ良イモノガ出ルカモ知レヌ、縱令假リニ是ガ良クナラナイニシタトコロガ、地下ニ在ルトコロノ炭ヲ掘出シテ販賣スルト云フコトハ、ヤハリ國家ノタメニ利益ナル仕事デアル、ソレニ向ッテ市場ノ相場課稅ヲセラル、ト云フコトハ、如何ニモ酷デアル無情デアルト思フ、政府ハ能ク此邊ニ就テ御考ヲ願ヒタイノデアルカラ、寧ろ鑛業條例ヲ改正ナサルナラバ、ソレヲ點ニ付テモ改正セラレタイノデアル、然ルニ此案ハ唯政府ノ取扱ヲ簡便ニスル政府ノ便利ノ方法シカ御講ジニナツテ居ラス、鑛業者ノ利益鑛業者ガ安全ニ鑛業ヲヤツテ行ケル課稅其他ノ點ニ於テ、苦痛ヲ減セシメルト云フ點ニ付テハ、少シモ御注意ニナツテ居ラヌヤウニ思フ、今ノ鑛山監督局長ハ常ニ鑛山業者ノ便利ヲ圖リ、鑛業ノ獎勵ニ御努メニナツテ居ルト云フコトハ、承知致シテ居リマスガ、今度ノ案ニ就テハマダソレヲ點ニ及ンデ居ラス、此改正案ハ更ニ鑛業者ノ便利ヲ與フルト云フコトニナツテ居ラス、テ本案ハ既ニ貴族院ヲ通過致シテ居ルノデアルカラ、此際此時ニ於テ改正スルト兩院協議會ヲ要スルカモ知ラヌガ、イッテ鑛業條例ヲ改正スルナラバ、尙進ンデ私共ガ申述ベタ點ニ付テモ頗ル慎重ナル攻究ヲ致シマシテ、サウシテ完全ナル改正ヲ望ムノデアリマスカラ、其事ヲ申添ヘテ政府ニ於テモ御考ヲ願ヒタイ、ソレカラ先刻質問シタ日立鑛山ニ對スル課稅方法ノ御辯明ガ少シマダ足ラヌヤウニ思ヒマスカラ、ソレモ改メテ御尋致シマス

○政府委員(磯部正春君) 唯今御話ノ事柄ハ主モニ石炭ニ關係シテ居ルヤウデゴザイマスガ、無論石炭其他總テノ鑛山モ包含シテ居ル意味ト思ヒマス、其事ハ此改正ヲスルニ付テ研究シナカッタ譯デハナイ、其苦情ハ是マデ屢々、吾々モ耳ニ致シタノデ、イロイロ相談ヲ致シテ見マシタガ、併シ此課稅ノ標準價格ヲ山元價格ニ致シマスルト、其價格ヲ見積ル上ニ於テモ非常ノ困難ガアリマスノデ、考ヘナカッタノデハナイガ、サウ云フタメニ詮議ガムツカシクゴザイマスノデ、此規定ガ必シモ良イトハ信ジマセヌガ、サウ云フ改正

ガ出來マセヌノデ、遺憾ナガラ是デ出シタ次第デゴザイマス、ソレヲ今鑛產物ノ價格ハ市場ノ平均價格ヲ標準ニスルト云フコトニナツテ居リマスガ、然ラバ實際ニ此規定ヲ何レノ場合ニモ嚴密ニ適用シテ居ルカト申シマスレバ、必ズシモサウデハナイノデゴザイマス、唯今ノ御話ノ福島地方ノ石炭ノ相場ハ假令ハ隅田川一萬斤四十圓スルモノトシテモ、實際其相場課稅シテ居ルノデアリマセヌ、モウ現ニ出タラウト思ヒマスガ、ソレハ今年ノ告示相場ヲ御覽ニナツテモ分リマス、規則ニハ市場ノ相場ト云フコトニナツテ居リマスガ、實際鑛山附近ニ市場ナキ場合ニハ餘程酌量ヲ致シテ居リマスデ、ソレナラ全然山元ノ價格デアルカト申シマスルト、此法律ガアル以上ハサウモ出來マセヌ、デ茲ニ書イタル主要ナル市場ト云フノハ、附近ノ主要ナル市場ヲ規定シタモノデアルト、斯ウ云フ風ニ解釋致シテ居ッテ、酷ク距ツタ市場ト價格ヲ標準ニ取ルヤウナコトハ致シマセヌ、北海道ノ石炭ニシテモ良イモノト惡イモノトアルコトハ知ッテ居リマスカラ、良イ石炭ノ價ト惡イ石炭ノ價ト同一ニ見ルト云フコトハ酷デアルカラ、決シテ一樣ニ見テ課稅シテハ居リマセヌ、又北海道ノ石炭ニシテモ悉ク小樽若クハ室蘭ノ價格ヲ標準ニ致シテハ居リマセヌ……

○委員長(藏内治郎作君) 此際私ハ諸君ニ御諮リヲ致シマスガ、ドウデゴザイマスガ、是ハ今ノ稅ノ問題ハ政府委員ノ御説明ノゴザイマシタヤウニ、大藏省ニモ關係スル譯デスカラ、是ハ當局大臣ノ御出席ヲ願ッテ、次ノ委員會ニデモ御出席ヲ願フト云フコトヲ望ミマス、此事ニ付テハ例令貴族院ヲ御決議ニナルニシテモ、誰モ是ハ決シテ反對ノナイコトニ思ヒマス、同意ヲスルコトハ分ッタクデアリマスカラ、唯今政府委員ノ御説明ニナツタヤウニ、今年アタリハ幾分御斟酌ハアルヤウデスガ、昨年マデハナカノ、ヒドイ稅ヲ課セラレテ居リマシタカラ、次ノ委員會ニデモ大臣ノ御出席ヲ願フ、其邊ヲ十分御質問スルコトニ致シテハ如何デスカ

○山田又七君 此ハ此十一條ニ付テ質問致シマスガ、此十一條ガ改正ニナツテ誠ニ宜イヤウニ思ウテ居リマシタトコロガ、此下ニ「得ス」ト云フコトガアツテ、何ニモ恩典ガ無イヤウニナリマシタ、是ハ取締上御都合ガ好イ位ノモノデ二十間ト云フコトガ保存サレテアル場合ニハ、別ニ恩典モ何モナイノデ、ヤハリ故意ニ苦情ナドハ言フテ止メラレマス、サリナガラ之ヲ無理ニ喧嘩スレバ地元ト折合ガ惡イカラ、事業ガ出來兼ルト云フヤウナコトデ、已ムナク多額ノ金ヲ拂フト云フコトガアル、譯モ分ラズニ故意ニ反對シテ居ル人ガ多イノデ、鑛業家ハドウカト云ヘバ、多額ノ國稅ヲ出シテ遊バシテ置カナケレバナラヌ、大事ノ所ヲ三十間四方空ニ遊バシテ置カナケレバナラヌト云フコトニナル、ソレデ之ヲ「ナスコトヲ得」ト云フコトニ全然出來マセヌケレバ、縮小シテ十五間位ト云フコトニ唯危險ヲ豫防スルト云フ意味カラ三十間ト云フ規定ニナツタノデアリマセウガ、三十間ナケレバ出來ナイト云フコトハナカラウト思ヒマス

○政府委員(磯部正春君) 先刻三十間ヲ二十間ニシテハ如何カト云フ御尋ガアリマシタガ、是ハ二十間位ノ所マデ必要デアラウト思ウノデス、併シ唯今御尋ノ中ニ鑛業ヲナスコトヲ得ズト云フ規定ガアル以上ハ、鑛業ト云フ字ヲ削ツタトコロガ何ニモナラヌ、當事者ニ何等利益ガナイト云フヤウニ聞ヘマシタガ、ソレハ何カ御考違ヒトハ申シマセヌガ、是ハ今日新タニ入レタモノデハゴザイマセヌ、現在ノ規定ハ二十間以內ノ場所ニ於テ土地所有者ノ承諾ヲ得ルニ非ザレバ鑛業ヲナスコトヲ得ズト書イデアリマス、鑛業ノタメニ

使用スル場合ニモ承諾ヲ要スルト云フコトニナツテ居リマス

○委員長 藏内治郎作君 此事ニ付テハ委員長カラ少シ申上タイト思ヒマスガ、是ハアナタノ御尋モ御尤ノヤウニ考マスガ、政府委員ノ説明ニモアリマシタヤウニ、是マデモ鑛業ヲナスコトヲ得ズト云フノハ、總テ探掘スルコトガ出來ナイト云フ意味デ、鑛業ハ鑛物ヲ探掘スルト云フコトデ鑛業ヲナスコトヲ得ズ、又ハ鑛業ノタメニ其地所ヲ使用スルコトガ出來ナイト云フ制限デアツタノデス、今度ノ改正ニ依ツテハ鑛業ハ以前ノ通りナスコトハ出來ヌガ、之ヲ鑛業ノタメニ使用スルコトハ決シテ手數ヲ要セヌ、他人ノ承諾ヲ求メナイデモ出來ルト云フコトニナリマシタカラ幾分ノ利益ヲ受ケルコトニナルデアリマス、一體是ハ鑛業ヲシテ宜イト云フコトガアル方ガ、一部ニ於テハ宜イカ知リマセヌガ、私共ノ方ノ石炭ヲ掘ル上カラ言ヘバ、石炭ト云フモノハ兎角河川堤防近クガ多イノデ、此鑛區ハ甲ガ持ツテ居リ、此鑛區ハ乙ガ持ツテ居ルトスルト、此方ノ鑛區ガ乙ノ方ノ地元ニ流レテ居ル其所マデ三十間以内ノ所マデ鑛業ヲスルコトヲ得トナリマス、大キイ鑛區ヲ有スル方ノ石炭ノ土中ニ埋メルト云フヤウナコトモアリマスカラ、斯様ナ炭田保護ノタメニモ鑛業ヲナスコトヲ得ズトナツテ居ルヤウデス、石油トカ何トカ云フモノニハ餘リ及サヌカモ知レマセヌガ、石炭ノ澤山掘ツテ澤山出スモノデスカラ、此條項ニ一番感ズルモノハ先ヅ石炭鑛區ト思ヒマス、石炭カラ言ヘバ二十間位ノモノハ殘シテ置ク方ガ炭田保護カラ言フデモ利益ト思ヒマス、ソレヲ無クスルト云フコトハ私共絶對ニ反對ト云フコトニナリマス

○矢島浦太郎君 最早時間モ十二時ニ近クナリマシタシ、本日ハ是デ質問ハ止メマシテ、更ニ次回ノ期日ヲ定メテ其際ニハ大臣ニモ御出席ヲ願フコトニシ、又唯今ノ質問ニ對シテ改正スル必要ノ點ナドニ付テモ、十分ノ御取調ト御考ヲ煩シタイノデアリマス

○委員長(藏内治郎作君) 質問モ今日ハ是デ止メマシテ、又次回ニハ大臣ニモ御出席ヲ願フコトニ致シマシテ、今日ハ是デ閉會ニ致シマス

午前十一時五十七分散會